

寒河江市教育委員会会議録

平成30年2月16日 開会

寒河江市教育委員会

1 開 会 午前9時00分

○草薙和男教育長

それでは、ただ今から、教育委員会を始めます。

2 議事録承認

○草薙和男教育長

初めに、前回の会議録の承認について、お願いしたいと思います。

(前回会議録を回覧の上、全出席委員が署名を行った。)

3 教育長報告

○草薙和男教育長

それでは教育長報告になりますが、前回1月23日の委員以降の主なものについて、ご報告いたします。

1月24日、中学校給食の運営委員会を陵西中学校で行い、合わせて試食を委員の方々で行ったところであります。

1月25日、第3回本市の今後の学校のあり方に関する懇談会を行いました。

2月1日、史跡慈恩寺の整備関係の地元説明会を、慈恩寺活性化センターで行いました。

2月3日～4日、雪フェスティバルの一環として、チェリーナ寒河江を会場に『食育・木育フェス』が行われました。その中の食育フェスの催し物として、学校教育課職員やその他の協力で、伝統野菜を使ったレシピコンテストで最優秀となった『子ひめ芋のかす汁』と『子ひめ芋と牛肉のちらし寿司』各300食を用意して無料配布いたしました。

2月7日、第2回市いじめ問題対策連絡協議会が開催されております。

2月12日、市民館大会が公民館の分館長さん・主事の方々からお集まりをいただいて、開催されました。

以上が、主なものであります。何かございましたらお願いします。

○鈴木多鶴子委員

今後の学校のあり方懇談会のメンバーは、どのような方ですか。

○佐藤和好学校教育課長

今後の学校のあり方懇談会の構成メンバーは、各中学校学区内の校長先生1名、同じく中学校学区内PTA会長さん1名となっております。陵東学区は、陵東中の鈴木校長先生、三泉小PTAの後藤会長、陵南学区は、寒河江中部小の牧野校長先生、陵南中PTAの荒木会長、陵西学区は、幸生小の石垣校長先生、陵西中PTAの猪倉会長の6名に、学識経験者として真木吉雄先生に委員をお願いしております。

○草薙和男教育長

他にいかがですか。

○國井晴彦委員

雪フェスは2日間行われたわけですが、露店も出ることから地元の子どもたちも、朝から夕方まで参加していたようです。例年のお祭りでしたら先生方も結構注意して、いろんなことがないよう、見ていただいていることについても、考えて行かなければならないと思うのですが、いかがでしょうか。

○山口義博指導推進室長

特に今回の雪フェスについては、各学校ともPTAで指導するとか、学校で巡回するとかは聞いておりません。今後しばらくは様子を見ながら、状況によっては学校に対応をお願いするようなことも考えられますが、今ところは懸念される状況はないようです。

○草薙和男教育長

他にいかがでしょうか。

4 議 事

○草薙和男教育長

それでは、なければ議事に入りたいと思います。

最初に、議第2号寒河江市公民館設置条例の一部改正に対する意見の申出について、これを議題といたします。それでは、事務局より説明をお願いします。

○高林雅彦生涯学習課長

議第2号寒河江市公民館に関する条例の一部改正に対する意見の申出について、ご説明申しあげます。

2ページをご覧ください。改正理由につきましては、西部地区公民館の分館である箕輪分館の新築による所在地の変更に伴い、所要の改正をしようとするものです。

3ページをご覧ください。改正前の「寒河江市大字箕輪134番地の2」から改正後の「寒河江市大字箕輪133番地の4」に改めようとするものでございます。

以上、よろしく申し上げます。

○草薙和男教育長

ただ今、説明がありましたけれども、何か皆さんからございましたらお願いします。よろしいですか。

それでは、議第2号寒河江市公民館設置条例の一部改正に対する意見の申出について、これは原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

それでは、異議がないということですので、議第2号は原案のとおり決定いたしました。

続きまして、議第3号平成29年度教育費補正予算案に対する意見の申出について、議第といたします。それでは、事務局より説明をお願いします。

○佐藤和好学校教育課長

議第3号平成29年度教育費補正予算案に対する意見の申出について、ご説明申し上げます。

これは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、3月の定例議会に提出予定の平成29年度教育費補正予算案について市長から意見を求められたことに伴うものです。

学校教育課分についてご説明いたします。

5ページをご覧ください。

2の歳出、10款教育費、2項小学校費、1目学校管理費、小学校管理一般事業について、ご説明いたします。

補正前の額が、4億151万4千円、今回の補正額が320万2千円で、補正後の合計額は4億471万6千円となるものです。

これは、重油単価の高騰、電気使用量の増加、三泉小学校の受水槽破損による漏水などにより、燃料費、電気料、水道料の不足が見込まれるため、11節需用費 燃料費に70万2千円、光熱水費250万円を計上するものです。

6ページをご覧ください。

10款教育費、3項中学校費、1目学校管理費、小学校管理一般事業について、ご説明いたします。

補正前の額は、1億6,406万円5千円、今回補正額は、126万4千円で、補正後の合計額は、1億6,532万9千円となるものです。重油単価の高騰により、燃料費の不足が見込まれるため、11節需用費 燃料費に126万4千円を計上するものです。

以上、よろしく願いいたします。

○高林雅彦生涯学習課長

次に、生涯学習課分についてご説明申し上げます。

5ページをご覧ください。

まず、歳入からご説明いたします。16款寄附金、1項寄附金、1目寄附金、1節寄附金ですが、鈴木一作氏から寄附いただきました500万円を鈴木ブックスタート基金寄附金として追加計上しようとするものであります。

次に、歳出についてご説明いたします。6ページをご覧ください。

10款教育費、4項社会教育費、5目図書館費、25節積立金ですが、図書資料等購入事業、鈴木ブックスタート基金積立金として500万円を追加計上しようとするも

のです。

平成21年に寄附をいただき、鈴木ブックスタート基金を作ってから、今回2回目の寄附となるものです。以上、よろしくお願いします。

○草薙和男教育長

それでは、ただいま説明ありましたけれども、それについて質疑等ございましたらお願いいたします。

○鈴木淳一委員

先程、中学校の燃料費の高騰ということがありましたけれども、3学年の教室はエアコンになっていると思うのですが、重油も使っているということですか。

○佐藤和好学校教育課長

暖房につきましては、基本的にボイラーを使っており、エアコンについては暖房が切れた後で使用するという状況になっております。あくまでもエアコンは補助的な使用と考えております。

○草薙和男教育長

それでは、他に補正予算についてございましたら、お願いします。

それでは、なければ議第3号平成29年度教育費補正予算案に対する意見の申出については、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは、議第3号は原案のとおり決定いたしました。

続きまして、議第4号平成30年度教育費予算案に対する意見の申出について、議第といたします。それでは、事務局より説明をお願いします。

○佐藤和好学校教育課長

議第4号平成30年度教育費予算案に対する意見の申出について、ご説明申しあげます。

7ページをお開きください。

これは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、3月の定例議会に提出予定の平成30年度教育費予算案について、市長より意見を求められたことによるものです。

議案の教育費予算案で示させていただいておりますが、かなりの分量がございますので、別紙の平成30年度主要事業の概要(案)で事業ごとに事業内容や予算内訳をまとめておりますので、こちらで説明させていただきます。

この資料もかなりの量がありますので、この中でも主なものをご説明申しあげますのでよろしく願いいたします。

資料の1ページをご覧ください。

教育相談事業の431万2千円ですが、内容としては教育相談室の設置運営に関するもの、あるいは寒陵スクールの設置運営に関するものとなっております。教育相談員1名と訪問相談員2名を現在も配置しておりますが、その報酬賃金等に係るものとして予算を計上しております。

学力向上支援員派遣事業（旧：学習補助員配置事業）の2,068万3千円ですが、これは児童生徒の確かな学力向上をめざし、学習指導や学習支援を行う支援員を、配置をするものであります。

特色のある学校づくり推進事業（旧：夢・未来・学校づくり支援事業）の300万円ですが、こちらは伝統や地域性、児童の実態や願いを活かした特色ある教育活動を通して、ふるさとを愛する心や健やかな心と体を育てる事業に補助金を交付するものです。

学力向上推進事業の735万3千円ですが、Q-Uと言われる学級集団実態調査、NRTと言われる学力調査、知能検査等の実施によって児童生徒の確かな学力を育成する事業と、小学校5年生から中学校3年生までの全クラスで新聞を購読し授業で活用することで学力向上を図る事業の予算であります。

2ページをご覧ください。

スクールバス運行事業の755万6千円ですが、この事業は幸生・田代地区の児童生徒の送迎、保育所園児の通園時の送迎に加え、校外学習活動や部活動、交流学习でもスクールバスを利用する事業です。

英語力育成事業の779万2千円ですが、3名のALT（外国語指導助手）を各小中学校に派遣するとともに、新たに3名のAET（日本人英語講師）を雇用し、各小学校に派遣し、外国語活動や英語学習を充実させ、児童生徒の生きた英語学習や国際理解教育の充実を図るものです。

3ページをご覧ください。

さがえっこ育み推進事業の525万9千円ですが、さがえっこ育み10か条を啓発し、社会全体で子どもの学力向上や基本的な生活習慣の確立、家庭や地域の教育力の向上を図るため、学校・家庭・地域の連携・協働を推進します。その中で、中学校には地域コーディネーターを配置します。

また、新たに各中学校に部活動支援員を配置し、部活動担当教員の業務支援と部活動の資質向上を図るものです。

小学校管理事業の1億4,296万2万円ですが、市内小学校の維持管理等に係る経費が主なものであります。

4ページをご覧ください。

学校給食事業の1億934万6千円ですが、西根小、柴橋小、高松小の調理業務委託、小学校給食費の保護者負担分を助成などが主なものです。

ICT整備推進事業の2,536万1千円ですが、パソコン賃借料や電子黒板賃借料が主なものです。

中学校管理事業の1億2,226万3千円ですが、特に陵東中学校屋内運動場床改修

工事等 7050 万円などです。

5 ページをご覧ください。

I C T 整備推進事業の 1, 355 万 4 千円ですが、パソコン賃借料や電子黒板賃借料が主なものです。

概略の説明でありましたが後ほど質問があれば詳細についてお答えしたいと思います。

以上、学校教育課分を終わります。

○高林雅彦生涯学習課長

続きまして、生涯学習課分についてご説明申しあげます。

主な事業や変更点等について、ご説明いたします。

1 ページをご覧ください。

公民館整備事業 1, 493 万 7 千円ですが、地区公民館分館整備に対する補助金があります。平成 28 年度からエアコンや L E D 等の整備メニューを追加し、平成 30 年度は 13 件の工事を予定しています。補助率は、耐震工事は 3 分の 2 ですが、その他の工事は受益戸数によって異なっております。

2 ページをご覧ください。

文化センター整備事業 1, 515 万円ですが、文化センターの雨水排水用のポンプ等更新や市民文化会館のトイレの段差解消等工事、文化センター外壁の劣化が進んでいるための改修工事等となっております。

芸術文化振興事業 1, 487 万 9 千円ですが、慈恩寺コンサート、演劇等の文化公演、幼児演劇教室、更に若者向けのコンサートを予定しています。

美術館運営事業 658 万 1 千円ですが、美術館が今年で開館 10 周年を迎えますので、市芸術文化協議会設立 50 周年と合わせた記念事業を行います。

公民館管理運営事業 3, 839 万 6 千円ですが、柴橋地区公民館の木造の屋内運動場の改築の実施設計費等となっております。

寒河江さくらんぼ大学推進事業 220 万 7 千円ですが、5 年目を迎え、通常の学部を 6 学部、慈恩寺に関する大学院を設け、人材育成のための地域マイスター養成講演会を開催するものです。

3 ページをご覧ください。

図書館管理運営事業 2, 300 万 7 千円ですが、A V コーナーに自動販売機を設置してカフェコーナーを設ける改修等を行うものです。

市史編纂事業 1, 094 万 6 千円ですが、市史別編「環境・考古編」及び市史資料編「市史年表」の発刊を予定しています。

文化財保護庶務事業 50 万円ですが、これまで本市の歴史文化の研究を担ってきた市史編纂事業が平成 32 年度でほぼ完了することから、その後の在り方を検討する歴史文化振興検討委員会の設置等に係るものであります。

4 ページをご覧ください。

史跡慈恩寺旧境内整備事業 3, 377 万 4 千円ですが、今年度完成予定の史跡慈恩

寺旧境内整備基本計画を受けて、ガイダンスを含む今後5年間の整備基本設計の策定や本堂周辺の危険木の伐採をする予定です。

文化財保存活用事業1, 104万2千円ですが、市内の田植え踊りや大黒舞等の民俗芸能活動の映像化と白岩の種蒔桜の前の空き家の土地建物を買収して駐車場等を整備するための土地建物の費用を見込んだものです。

5ページをご覧ください。

体育施設整備事業571万9千円ですが、市民プールの公認プール更新のため、改修工事等を行うものです。

地域スポーツ活性化推進事業1, 688万3千円ですが、さくらんぼマラソンにハーフマラソンのコースを設け、またグリバーさがえを会場にトライアスロンフェスティバルを開催しようとするものです。

以上、よろしく申し上げます。

○草薙和男教育長

それでは、今説明がありましたけれども、気づいた点ありましたら、ご質問下さい。まず、学校教育課の方からお願いいたします。

○高橋まり子委員

学力向上支援員配置事業ですけれども、これは学校訪問をすると、どこの学校に行っても支援員が欲しいという話が多かったのですが、何人とか何時間とかという、学校の要望が反映されているものですか。

○山口義博指導推進室長

はい。最大雇用で21名ですが、時間等の制限がありますので、昨年同様19名程度の配置になると思います。また、短時間勤務を希望される学習補助員もおりますので、予算の範囲内での配置を予定しています。

○國井晴彦委員

英語力育成事業ですが、平成29年度が259万7千円に対して、平成30年度は779万2千円で、大体500万円位増額されていますが、何を増やしたのかと予算の中で使用料・賃借料・負担金の内容について教えていただきたい。

○山口義博指導推進室長

増額分318万円については、日本人英語教師AET3名を新たに雇用した賃金です。

どのような形に配置するかについて、中学校学区にするのか、学校規模にするのかをこれから検討いたします。来年度から学習指導要領が移行期に入りますので、小学校の外国語活動が教科にもなりますので、ALTに日本人英語教師としてAET・3名を配置して、英語教育の推進の支援として、賃金ということになっております。

○草薙和男教育長

AETを小学校に置くということは、ALTは小学校には行かないのですか。

○山口義博指導推進室長

その辺はこれから考慮させていただきたいと思います。ネイティブな英語も必要だと思しますので、両方やっていくということですが、時間数についてはこれから計画をしていくこととなります。

○草薙和男教育長

その他にありませんか。

○高橋まり子委員

AETという方は、どんな方を採用されるのですか。

○山口義博指導推進室長

いわゆる英語が出来る方ということで、退職された英語の先生とか、可能であれば英語塾の講師の方等、日中の空き時間をお願いすることも考えています。

○高橋まり子委員

ねらいとしては、英語で話が出来るということですか。

○山口義博指導推進室長

英語で話が出来るということとともに、教科になるということで、授業の内容とか評価等についても少し経験があり、英語に携わったとのある経験を生かしていただきながら、学校で活用して行くということになります。

○草薙和男教育長

他にいかがでしょうか。

○高橋まり子委員

3ページ目、部活動の支援員についてなのですが、これまでも支援員はあったのですか。

○山口義博指導推進室長

30年度から始まる事業になります。国の働き方改革の施策一つとして、特に部活動に占める負担が大きいということから、文科省の方で『部活動支援員』として施策化したものであります。県でも外部指導者として県費予算を使いながら、配置している経緯があまり。今回の部活動支援員は、平成30年度から平成31年度内に、県内全ての中学校に最

低一人を配置するようです。

○高橋まり子委員

これは具体的には。

○山口義博指導推進室長

具体的な内容としては、各中学校に一人の配置を考えております。1週間で6時間の雇用時間ということで予算化しております。国と県と市町村で3分の1ずつ事業費を負担しながら、支援員を配置していくことになります。内容としては特定の部活に限らず、学校全体の部活動に関わる人を国は考えています。

○草薙和男教育長

来年は、何名配置になりますか。

○山口義博指導推進室長

各中学校に1名ということになります。

○草薙和男教育長

報酬単価はどのようになっていますか。

○山口義博指導推進室長

時給1600円と交通費になっています。

○草薙和男教育長

国県では、交通費は負担しなくなったそうだが。市が負担することになったのですか。段々市の負担が多くなってくる。

○草薙和男教育長

他にいかがでしょうか。

○國井晴彦委員

小中学校ICT活用支援事業ですが、平成29年度63万3千円から平成30年度376万6千円で、300万円以上あがっており、保守点検委託料とありますが、平成30年度が一時的に多くて、翌年度は再び平成29年度の額に戻るのですか。どんな契約になっているのですか。

○佐藤和好学校教育課長

小中学校の情報機器の保守点検委託料で、NTTに委託しているものです。

○鈴木淳一委員

地域に密着した高校づくり支援補助金とありますが、何の関係あるのですか。

○佐藤和好学校教育課長

高校の、工業高校の生徒さんが学校で学んでいることを生かして、小学校に伝える、教えるような事業になっています。工業高校の生徒が小学校に行つて物づくりを教えた場合の30万円の補助事業です。

○鈴木淳一委員

小学校10校に対してですか。

○佐藤和好学校教育課長

10校全部ではありません。今年度は、南部小学校で行っています。

○鈴木淳一委員

スクールバス運行事業ですが、陵西中学校のみでしょうか。

○佐藤和好学校教育課長

通学の送迎は、陵西中学校と白岩小学校、しらいわ保育所に活用しています。その他校外学習等につきましては、市内の各学校でも流用できるということになっています。

○鈴木淳一委員

概要には、部活動と書いてありますので、他の2つの中学校からも要望があると思うのですが、陵西中学校分という考えなのでしょうか。

○佐藤和好学校教育課長

活動については、陵西中学校ということです。

○鈴木淳一委員

今回は、他の中学校もお願いしたいと思います。

○草薙和男教育長

先程、高校の支援補助金がありましたが、工業高校だけではないでしょう。市内の2つの高校、寒河江高校にも30万円補助しているでしょう。

○佐藤和好学校教育課長

はい。そうです。当初に、寒河江工業高校が実施しましたが、寒河江高校も実施しているとの連絡がこの頃入りました。これを認定して補助金を出す予定であります。

○草薙和男教育長

寒河江工業は物づくり中心で、モーターで動く自動車なんかを子どもに教えながら一緒に作るんです。

○佐藤和好学校教育課長

先程の質問の使用料・賃借料ですが、ALTのアパート代です。負担金補助金についてですが、ALTの国際交流協会への負担金になります。

○草薙和男教育長

国際交流協会は全国組織になっているものです。先程の質問ですが、よろしいですか。

○草薙和男教育長

体育文化活動支援事業ですが、補助率は今年と同じ率ですか。

○佐藤和好学校教育課長

要求は100%で出しましたが、今年から9割に引き上げられたこともあり、来年は据え置きということになりました。

○草薙和男教育長

具体的に、新聞活用の効果は出ていますか。

○山口義博指導推進室長

数値的な評価はしておりませんが、各学校の授業に活用されているという報告は受けています。

○草薙和男教育長

他にありますか。

○高橋まり子委員

小中学校芸術活動支援事業ですが、これ予算が前年度と比べて大部違うのですが、どうということなんですか。

○佐藤和好学校教育課長

小中学校の芸術鑑賞ですが、平成30年度は山形交響楽団になりますが、平成31年度は演劇と交代で毎年やる訳ですが、開催を各学校でしますと人数の関係で一人当たり

の負担が大きくなります。単独で開催できる陵南中とか中部小とかありますが、単独で開催できないが学校につきましては、文化センターで一斉開催をしますので、その時のバス代等になります。

○高橋まり子委員

バス代分が多くなったということですか。

○佐藤和好学校教育課長

はい。そうです。特に小規模学校については、単独開催が厳しいとの校長会からの要望もございました。30年度からは、中学校学区ごとの対応ではなくて、市全体で1カ所にまとまって開催するためのバス代分が増えたということです。

○高橋まり子委員

はい。わかりました。

○草薙和男教育長

他にいかがでしょうか。

○鈴木淳一委員

学校給食について、地元産野菜を使うについて、生産農家から価格の引き上げ要望などありませんでしたか。

○佐藤和好学校教育課長

中学校給食につきまして、南部地区の方が中心となった、アグリ産直センター生産者クラブの方から食材を調達しております。これにつきましては年度当初に一年間の単価契約をしております。今年度につきましては、委員の話しにもありました台風等の影響により、野菜等が高騰しました。現在農協と生産者の方から話がありまして、今年度は特別な状況だということで、1月・2月・3月の価格について話し合いを行い、価格変更となると思います。今回は特別な状況ということですが、大きな価格の乱高下については、今回のような協議を行うこととなります。

○草薙和男教育長

山口室長。新たに30年度から行う、小学4年と中学1年に対する学力調査は。

○山口義博指導推進室長

学力向上推進事業の中で、市独自の学力検査を行うこととしており、既に校長会等にも周知を図りながら、4月の全国学力テスト、県の学力テストを行うわけですが、それと同日に市として小学4年と中学1年の学力テストを、国語と算数の2教科行い

ます。

少しでも早くからの意識を高め、学力向上に努めていきたいと考えます。探求型授業に取り組んでいただいている分析の一つとしてテストをすることになっております。現場の先生に負担にならないように、業者に採点、データの分析を依頼することとしています。

○草薙和男教育長

他に学校教育課ではありませんか。なければ、生涯学習課分で、何かございましたらお願いいたします。

○國井晴彦委員

地域スポーツ活性化推進事業のさくらんぼマラソン大会についてですが、マラソンチームがずっと続いておりましたが、最近ピークを迎えているようです。これからいかにグレードアップして行くことですが、どこのマラソン大会も参加数が減ってきているという状況にあります。よっぽど特徴を出していかないと、更に減っていくという状況になります。内容や中身を濃くして、参加したいというような、PRをしていかないと中々厳しくなって来るのではないかと思います。

○高林雅彦生涯学習課長

これまでずっと、10キロほか3種目程度でやっていたわけですが、今回新たにハーフマラソンということで、時期的には厳しい時期かなと思っています。ただ早朝のスタートということでやっていきたいと考えております。2500名程度の参加でここ2年間止まっておりますので、新たにハーフマラソンを加えて、参加者を増やしていきたいと考えております。またさくらんぼの時期ですので、観光面と合わせて交流人口を増やしていきたいと考えております。

○草薙和男教育長

他にいかがでしょうか。

○鈴木淳一委員

成人式の予算ですが、今年度と来年度の差はなんですか。

○高林雅彦生涯学習課長

社会教育活動事業としてのコミュニティ事業として、日田の神輿の修理費に対しまして補助金100万円程度出しておりますので、その分が減額になっております。成人式につきましては、昨年度からミュージシャンを呼んで来たり、成人式の様子をCD-ROM参加者全員に配布したりしております。実際成人式の費用については、増えている内容となっております。

○草薙和男教育長

他にいかがでしょうか。

○高橋まり子委員

芸術文化振興事業についてですが、これは大部予算が増えていますけれども、具体的に未定の内容はどのようになるのですか。

○高林雅彦生涯学習課長

費用的に増えているのは、若手ミュージシャンを呼ぶための費用が200万円から500万円に上がったことによるものです。今年度は200万円で吉本新喜劇を呼んで若い方に来ていただきたい、久々に満員になったところです。ただ当課としてはまだ本意でないことがあり、本当に若い20代30代の方をメインに呼びたいという意図があり、本格的な有名処を呼んでこないと中々満杯にすることが出来ないこともあり、500万円要望したところ満額付いたというところです。

文化公演と若者向け音楽公演は未定ですけれども、予算が決定した段階で早急にエージェントにあたりたいと考えております。

○國井晴彦委員

寒河江さくらんぼ大学推進事業で、100万円程度予算が減っておりますが人数が集まらないということですか。

○高林雅彦生涯学習課長

これには、2つ理由がありまして、一つ目は開放講座で、去年は岩崎恭子さんを招聘して50万円だったのですが、今回は厳しく査定されまして10万円になったといこうと、2つ目には、地域マイスター養成講座として人材育成講座を本年度は7回程開催したのですが、20名定員に対して22名集まったのですが、開催するたびに減っていった状況で、中々長期に開催するよりも、地域マイスター養成講演会の方を主にすることに変えましたので、その2つの点で減っているということですか。

○草薙和男教育長

他にいかがですか。

○鈴木淳一委員

勤労青少年ホーム運営事業の減額は、講師謝礼の減額ということですか。

○高林雅彦生涯学習課長

平成29年度は、勤労青少年ホーム利用団体が、顔合わせもしたことがないということで、初めて交流事業を開催したので、今回は予算から削られた分減額となっています。

○鈴木淳一委員

講師謝礼は、変わっていないということですか。

○高林雅彦生涯学習課長

はい。そうです。

○草薙和男教育長

他にいかがでしょうか。

○國井晴彦委員

文化財保存活用事業ですが、かなり予算が増えておりますが、その中で補償、補填及び賠償金とは何ですか。

○高林雅彦生涯学習課長

種蒔き桜関係ということなんですけれども、その桜の前が空き家になっておりまして、その土地代が公有財産購入費、補償、補填及び賠償金が家屋の補償費と解体費が580万円ということです。

○草薙和男教育長

よろしいですが、他にいかがでしょうか。

○鈴木多鶴子委員

芸術文化振興事業の若者向け音楽公演について説明を聞きましたが、これはミュージシャンを呼ぶだけで500万円なのか、開催実行委員等にかかる経費を入れてのものなのか。

また、若手ミュージシャンを呼んでの公演も、寒河江市の公演だと入場料が安いということで他の地域からの入場者が増えたりして、市内の若者の交流につながるのか疑問に思うところがあります。その予算でできるのかわかりませんが、市内の若者の実行委員を募っての開催にした方が若者の交流や活性化につながると思いますが、いかがでしょうか。

○高林雅彦生涯学習課長

この若手ミュージシャンの500万円は呼んでくるための委託料で、それ以外に広告料が収入として入ってきます。それで実際、毎年4つの自主事業を開催していますが、この運営については市の職員だけでなく、生涯学習推進員の方々にもお願いいたしまして、その方々から実際現場の運営等は、手伝ってもらっているところです。その年齢層も幅広い

わけですが、その辺若い方も含めた形に検討してみたいと思います。

○草薙和男教育長

他にありませんか。

○鈴木淳一委員

体育施設の修繕工事の中に、今年度は市営球場の土壌改善の予算は付いているのでしょうか。

中体連の方で要望があったと思いますが、特に6月頃はものすごい土ほこりが舞い上がり、中体連の会場としては厳しいので、土の改善が要望されたと思うのですが。

○高林雅彦生涯学習課長

修繕料という形で、50万円ありますので、その範囲内で対応するしかないのかなと思います。出来る範囲で、軽く砂をまく程度と思います。

○草薙和男教育長

他にいかがでしょうか。

それでは、全体的に学校教育課・生涯学習課について、ありましたらお願いいたします。それでは、なければ採決をしたいと思います。

議第4号平成30年度教育費予算案に対する意見の申出については、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

はい。それでは、議第4号は原案のとおり決定いたしました。

以上、提出された議案は以上になれますが、ですが、皆さんから議案等ございましたらお願いいたします。

6 閉 会 午前10時35分

なければ、以上で教育委員会を閉会したいと思います。ご苦労様でした。